

法政大学学術機関リポジトリ

HOSEI UNIVERSITY REPOSITORY

PDF issue: 2024-07-29

なし

(発行年 / Year)

1910

乙卯一二九九

若月百家兩廿二分多ノ以法典調査為ノ土地建物貸借ノ敷金ニ関テ慣例取調ヲ以移際ノ趣ヲ取即チ調査左費左記表ナリ
通ニテ有テテ及比四層ノ也

明治三十二年八月十九日 埼玉縣書記官 銀材綱男印

内務書記官 印

土地建物貸借ノ敷金ニ関テ慣例取調ノ

ニ對テ表申

一 不動産ノ貸借ニ借主月借主ニ敷金ヲ入ルノ慣例アリ

内務省

一 敷金ノ家は、貸借ニ限ラズ、建築地貸借ノ場合ニ於テモ此慣例ヲ終極ノ耕地地ニ此慣例ナシ但或一部ニ於テハ家は、貸借ニ限レリ

一 敷金ノ預リ主ハ其利子ヲ據テ、慣例ナシ

一 敷金ヲ入ルノ目的ハ即チ借主不拂ノ場合或ハ半還解約等ノ場合ニ於テ為メ之レ之ナリ
又ハ損失ノ補償ニ對スル保障ト云ヘリ

一 貸主敷金ヲ以テ借付、不拂其他損失ノ補償等、止留ルル等トモ利子ヲ以テ之ニ當ルルノ費例ナシ但或一部ニ在テハ敷金以テモ補償ニ充テズ

一 貸借満期ニ至リ新務、希漏ラテハカレ等ノ場合

増玉

培玉

予於前項之慣例之依り相殺差之是了相降
之其後類之返還之慣例有

内務省